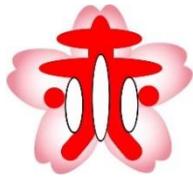


◆ 学校教育目標:共に学び、共に輝き、未来を切り拓く「あかいつ子」の育成 ◆

令和6年12月16日 NO.4

赤井小ゆるキャラ

令和6年度 赤井小学校(開校150周年)



校長室だより

笑顔



◆さくら児童会スローガン:助け合い笑顔あふれるあかいつ子 夢に向かってあかいつ子◆ さくらだいこくん

2024年…伸び伸びと笑顔いっぱいあかいつ子…大きな成長！！

校長 片岡 明恵

2024年の学習日はあと5日です。

子供たちのおかげで、2024年も感動と笑いの絶えない元気な赤井小学校でした。子供たちのやる気を支え、学校に協力をしてくださった保護者の皆様に心から感謝申し上げます。

今年1年の世相を表す漢字は「金」。

オリンピックイヤーであり、大谷翔平選手の大活躍など「金メダル」にふさわしい一年でした。赤井小学校の1年を表す漢字は「祝」でしょうか。4月の「講堂落成式」に始まり、6月の「開校150周年記念式典」、10月の「150周年記念大運動会」とうれしい1年でした。そして、子供たちは開校150代目の児童であることを誇りに、あかいつ子の心(開校120周年制定)「全力を出す・一日一善・人に迷惑を掛けない」を心掛け、「あたたかく・かしこく・いきいきと」生活し、大いなる成長を見せてくれました。「友達を励ます、自分も頑張る。そして切磋琢磨する。」が上手にできる自慢のあかいつ子です。

残りの5日間も友達との関わり合いの中で、学びを深め、優しさを磨き、向上心を高められるよう指導してまいります。そして新年の抱負を心に描いて登校できるように、2024年を締めくくりたいと考えています。



今年度の始まりは講堂披露式。地域の方も来てくださいました。



赤井小150代目の新入生。赤井小150代目の新入生。元気いっぱいの27人が仲間入り。



1年生を迎える会。全校が優しい笑顔になりました。



コミュニティ・スクールの皆様。赤井小応援団です。



5年生の田植え。泥の感触が気持ちいい！昔の大変さを実感。



1年生初の学年PTA。パン食い競争は大爆笑！



開校150周年記念式典。地域の皆様とお祝いすることができ、感動の一日でした。「180周年記念式典の時はお祝いに来ようね。」と話す子供たち。



市PTAバレーボール大会。赤井のチーム力は別格でした。



3年生学年PTA。いちご摘み。時間があっという間。



オリンピック選手大山加奈さん。実技指導も講話にも魅了。



隔週で行うクリーンタイム。あかいの里を美しく守りましょう。



5年生の松島宿泊学習。手作りのいかだは転覆無しで海原へ!



小学生と中学生の**合同あいさつ運動**。先がけあいさつは赤井の伝統。



本の読み聞かせ。子供たちが大好きな楽しい時間。



校庭の除草作業。自分たちの学校は自分たちで大切に!



たてわり読書。高学年は低学年に読み聞かせ。



4年生ゲートボール体験。地域の方のご指導で上達!



開校150周年記念大運動会。赤井小学校の伝統にふさわしい活躍でした。



科学巡回教室。目を丸くして実験に参加。大興奮!!



5年生トヨタ工場の見学。最新ロボットや車に興味津々。



あかいつ子フェスティバルと収穫祭。家の方にも来ていただきました。5年生が収穫したもち米・準備した豚汁はあっという間に完食!



6年生地層見学。昔の生活を感じながら想像を広げました。



宝くじ集会。宝くじ当選のようにドラムロールでの発表。



4年生三校合同交流会。矢本二中で学ぶことを視野に関係づくり。



幼保招待「おもちゃ祭り」。お世話上手な1年生。



2年生「町探検」。東周院で昔の話やお寺見学などさせていただきました。

様々な経験が心の節となり、友達と楽しみを共有し、悔しさを分かち合い、思いやりの言葉を掛け合う豊かな人間性が磨かれています。これが「**学校の最大の良さ**」であろうと思います。良い人間関係がすべての土台です。我々教員は切磋琢磨する子供たちを、さらに一つ上のステージに上げられるように努力してまいります。

1月はいよいよ「和太鼓発表会」です。全校で取り組むことで、上学年は下学年に手本を見せようとし、下学年は自分たちもここまでできると意地を見せます。発表会を楽しみにお待ちいただきたいと思います。

1年間のご協力、ありがとうございました。ご家族の皆様で、良いお年をお迎えください。

❄️冬休み❄️ 家族・ご親戚と楽しい時間をお過ごしください。

インターネットや携帯電話での動画視聴は**保護者の管理の下**で使わせてください。

→ 「依存症」にさせないようにしましょう。学童期は自分の手足を使った活動にこそ学びがあります。**夜9時にはタブレット携帯電話も保護者に渡すことを習慣**にしましょう。

お子様の「誰と・何を」に関心をもち、危険から守りましょう。

→ 携帯電話を過信せずに、「誰と・どこで・何を」するのか必ず**会話で確認**をお願いします。会話をすることで、お子様のいつもと違う様子にも瞬時に気が付くものです。

お金の大切さを話してください。

→ 冬休みはクリスマスやお正月など楽しい行事が多く、子供たちの心は夏休み以上に弾みがちです。ゲームセンター等で子供だけにしないでください。また、普段お金を使う機会が減っている今、**計画的に大切に使うことを教える**チャンスです。

